

## 平成21年10月期 第3四半期決算短信

平成21年9月11日

上場取引所 大

上場会社名 小林産業株式会社

コード番号 8077 URL <http://www.kobayashi-metals.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 井口 和郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括部長

(氏名) 松井 直樹

TEL 06-6535-3690

四半期報告書提出予定日 平成21年9月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年10月期第3四半期の連結業績(平成20年11月1日～平成21年7月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年10月期第3四半期	12,942	—	321	—	339	—	△736	—
20年10月期第3四半期	19,115	6.1	889	37.3	901	△5.8	468	△10.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年10月期第3四半期	△26.40	—
20年10月期第3四半期	16.80	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年10月期第3四半期	16,674	7,103	42.3	253.08
20年10月期	20,798	8,045	38.4	286.53

(参考) 自己資本 21年10月期第3四半期 7,055百万円 20年10月期 7,988百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年10月期	—	3.50	—	3.50	7.00
21年10月期	—	2.50	—	—	—
21年10月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年10月期の連結業績予想(平成20年11月1日～平成21年10月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	△30.9	350	△71.5	480	△55.8	△540	—	△19.59

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年10月期第3四半期	28,007,448株	20年10月期	28,007,448株
② 期末自己株式数	21年10月期第3四半期	130,593株	20年10月期	128,782株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年10月期第3四半期	27,877,670株	20年10月期第3四半期	27,879,734株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年11月1日～平成21年7月31日）におけるわが国経済は、アメリカ発の金融危機による世界同時不況の影響が抜けきらず、一部には持ち直しの動きがみられるものの、企業業績の悪化が続いております。当企業集団の関連いたします建設業界におきましては、住宅・不動産市場の低迷および設備投資計画の縮小・延期等により厳しい状況となりました。

当企業集団は、従来からの方針である顧客第一主義によるサービスの拡充、新規顧客の開拓や既存顧客との関係強化を通じた需要の深耕、価格動向に即応すべく商品在庫圧縮の敢行を掲げるとともに経費の全面的な見直し等に取り組みましたが、業績回復までには至りませんでした。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,942百万円、営業利益は321百万円、経常利益は339百万円、当四半期純損失は、特別損失の減損損失976百万円の計上により736百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 財政状態の変動状況について

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて2,829百万円減少し10,202百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金762百万円の増加に対し、受取手形及び売掛金が3,179百万円減少およびたな卸資産が526百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて1,294百万円減少し6,471百万円となりました。この主な要因は、減損処理等により土地が962百万円減少および投資有価証券が277百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて2,987百万円減少し7,201百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が2,344百万円減少、短期借入金100百万円減少および未払法人税等が274百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて193百万円減少し2,369百万円となりました。この主な要因は、繰延税金負債が107百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて942百万円減少し7,103百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が903百万円減少およびその他有価証券評価差額金が49百万円減少したことによるものであります。

## (2) キャッシュ・フローの状況について

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローに係る収入924百万円、投資活動によるキャッシュ・フローに係る収入119百万円、財務活動によるキャッシュ・フローに係る支出279百万円となったこと等により、前連結会計年度末と比べ762百万円増加し、3,118百万円となりました。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、924百万円となりました。主な要因は、売上債権の減少額3,209百万円およびたな卸資産の減少526百万円に対し、仕入債務の減少額2,343百万円、および法人税等の支払額498百万円の支出によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、119百万円となりました。主な要因は、関係会社の整理による収入138百万円に対し、有形固定資産の取得による支出25百万円によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、279百万円となりました。主な要因は、短期借入金の返済による支出100百万円および配当金の支払額167百万円の支出によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月29日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分し算定する方法によっております。

②たな卸資産については、当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関し実地たな卸を省略し、当第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。これにより当第3四半期連結累計期間では、従来の方法によった場合に比べて、売上総利益、営業利益、経常利益がそれぞれ11百万円減少しており、税金等調整前四半期純損失が11百万円増加しております。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,118,603	2,356,201
受取手形及び売掛金	5,071,117	8,250,220
商品	1,600,261	2,126,569
その他	437,033	333,281
貸倒引当金	△24,099	△33,962
流動資産合計	10,202,916	13,032,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	988,450	1,035,447
機械装置及び運搬具(純額)	11,158	13,123
土地	2,648,302	3,610,716
その他(純額)	30,103	25,085
有形固定資産合計	3,678,014	4,684,373
無形固定資産	29,454	33,899
投資その他の資産		
投資有価証券	2,683,553	2,961,248
破産更生債権等	82,628	114,540
繰延税金資産	1,574	—
その他	154,600	166,392
貸倒引当金	△158,428	△194,455
投資その他の資産合計	2,763,928	3,047,725
固定資産合計	6,471,397	7,765,999
資産合計	16,674,314	20,798,310

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,164,621	6,508,902
短期借入金	2,600,000	2,700,000
賞与引当金	73,353	171,136
その他	363,476	808,963
流動負債合計	7,201,451	10,189,002
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,500,000
繰延税金負債	560,174	667,952
退職給付引当金	231,578	249,677
役員退職慰労引当金	—	120,630
長期未払金	57,610	—
その他	20,421	25,462
固定負債合計	2,369,784	2,563,722
負債合計	9,571,236	12,752,724
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,712,335	2,712,335
資本剰余金	1,728,146	1,728,146
利益剰余金	1,857,761	2,761,083
自己株式	△24,452	△24,113
株主資本合計	6,273,791	7,177,452
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	794,502	844,187
繰延ヘッジ損益	△22	△22,285
為替換算調整勘定	△13,132	△11,180
評価・換算差額等合計	781,347	810,721
少数株主持分	47,939	57,411
純資産合計	7,103,077	8,045,585
負債純資産合計	16,674,314	20,798,310

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年11月1日 至平成21年7月31日)
売上高	12,942,069
売上原価	10,037,535
売上総利益	2,904,534
販売費及び一般管理費	2,582,990
営業利益	321,544
営業外収益	
受取利息	279
受取配当金	59,031
受取賃貸料	23,466
デリバティブ評価益	15,801
助成金収入	8,001
その他	18,796
営業外収益合計	125,375
営業外費用	
支払利息	49,122
為替差損	30,660
その他	28,124
営業外費用合計	107,907
経常利益	339,013
特別利益	
投資有価証券売却益	96
ゴルフ会員権売却益	1,770
役員退職慰労引当金戻入額	10,830
特別利益合計	12,696
特別損失	
投資有価証券評価損	48,840
ゴルフ会員権売却損	5,770
減損損失	976,841
特別損失合計	1,031,452
税金等調整前四半期純損失(△)	△679,741
法人税、住民税及び事業税	29,106
法人税等調整額	23,185
法人税等合計	52,291
少数株主利益	4,019
四半期純損失(△)	△736,053

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)
売上高	3,718,142
売上原価	2,859,052
売上総利益	859,089
販売費及び一般管理費	857,560
営業利益	1,529
営業外収益	
受取利息	61
受取配当金	6,923
受取賃貸料	7,442
その他	6,277
営業外収益合計	20,704
営業外費用	
支払利息	15,271
デリバティブ評価損	44,789
為替差損	1,709
その他	6,522
営業外費用合計	68,292
経常損失(△)	△46,058
特別利益	
投資有価証券売却益	96
貸倒引当金戻入額	7,711
特別利益合計	7,808
特別損失	
ゴルフ会員権売却損	5,770
特別損失合計	5,770
税金等調整前四半期純損失(△)	△44,020
法人税、住民税及び事業税	△55,322
法人税等調整額	52,414
法人税等合計	△2,908
少数株主利益	101
四半期純損失(△)	△41,213

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年11月1日 至平成21年7月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純損失(△)	△679,741
減価償却費	59,625
減損損失	976,841
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△18,098
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△63,020
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△45,889
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△97,783
受取利息及び受取配当金	△59,310
支払利息	49,122
持分法による投資損益(△は益)	4,936
投資有価証券評価損益(△は益)	48,840
投資有価証券売却損益(△は益)	△96
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	4,000
売上債権の増減額(△は増加)	3,209,750
たな卸資産の増減額(△は増加)	526,307
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△15,882
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,343,513
デリバティブ評価損益(△は益)	△15,801
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△107,403
預り保証金の増減額(△は減少)	1,200
負ののれん償却額	△6,240
小計	1,404,841
利息及び配当金の受取額	59,288
利息の支払額	△41,132
法人税等の支払額	△498,718
営業活動によるキャッシュ・フロー	924,278
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
投資有価証券の売却による収入	280
投資有価証券の取得による支出	△1,177
有形固定資産の取得による支出	△25,333
長期前払費用の取得による支出	△850
関係会社の整理による収入	138,386
ゴルフ会員権の売却による収入	6,130
投資その他の資産の増減額(△は増加)	2,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	119,630
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の返済による支出	△100,000
自己株式の取得による支出	△338
配当金の支払額	△167,268
少数株主への配当金の支払額	△11,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	△279,396
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,110
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	762,401
現金及び現金同等物の期首残高	2,356,201
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,118,603

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年11月1日 至 平成21年7月31日)

鉄鋼材の卸売およびこれに附帯する事業を営む単一事業につき、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

② 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年11月1日 至 平成21年7月31日)

全セグメントの売上高の合計および全セグメントの資産の金額の合計額に占める「日本」の割合がいずれも90%を超えているため、記載しておりません。

③ 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年11月1日 至 平成21年7月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高は記載しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考」

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年11月1日 至 平成20年7月31日)

科 目	前年同四半期 (平成20年10月期第3期)	
	金額(千円)	構成比(%)
I 売上高	19,115,434	100.0
II 売上原価	15,232,539	79.7
売上総利益	3,882,894	20.3
III 販売費及び一般管理費	2,982,930	15.6
営業利益	899,964	4.7
IV 営業外収益		
1. 受取利息	684	
2. 受取配当金	77,852	
3. その他	85,033	
営業外収益合計	163,570	0.9
V 営業外費用		
1. 支払利息	54,341	
2. その他	107,539	
営業外費用合計	161,881	0.8
経常利益	901,653	4.8
VI 特別利益	46,927	0.2
VII 特別損失	148,387	0.8
税金等調整前中間純利益	800,193	4.2
税金費用	317,251	1.6
少数株主利益	14,674	0.1
四半期純利益	468,267	2.5

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間(自 平成19年11月1日 至 平成20年7月31日)

	前年同四半期 (平成20年10月期第3四半期)
区分	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	800,193
減価償却費	63,577
引当金の減少額	△54,437
受取利息及び受取配当金	△78,536
支払利息	54,341
売上債権の増加額	△665,087
たな卸資産の増加額	△621,860
仕入債務の増加額	1,391,480
通貨スワップ等評価損	80,842
その他	△23,566
小計	946,947
利息及び配当金の受取額	78,510
利息の支払額	△47,361
法人税等の支払額	△323,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	654,642
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△288,360
無形固定資産の取得による支出	△1,950
投資有価証券の売却による収入	119,229
投資有価証券の取得による支出	△14,270
会員権の処分による収入	13,200
その他	2,858
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169,293
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△150,000
配当金の支払額	△195,161
その他	△592
財務活動によるキャッシュ・フロー	△345,754
<b>IV 現金及び現金同等物にかかる換算差額</b>	△33,034
<b>IV 現金及び現金同等物の増加額</b>	106,560
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	1,898,728
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	2,005,289